

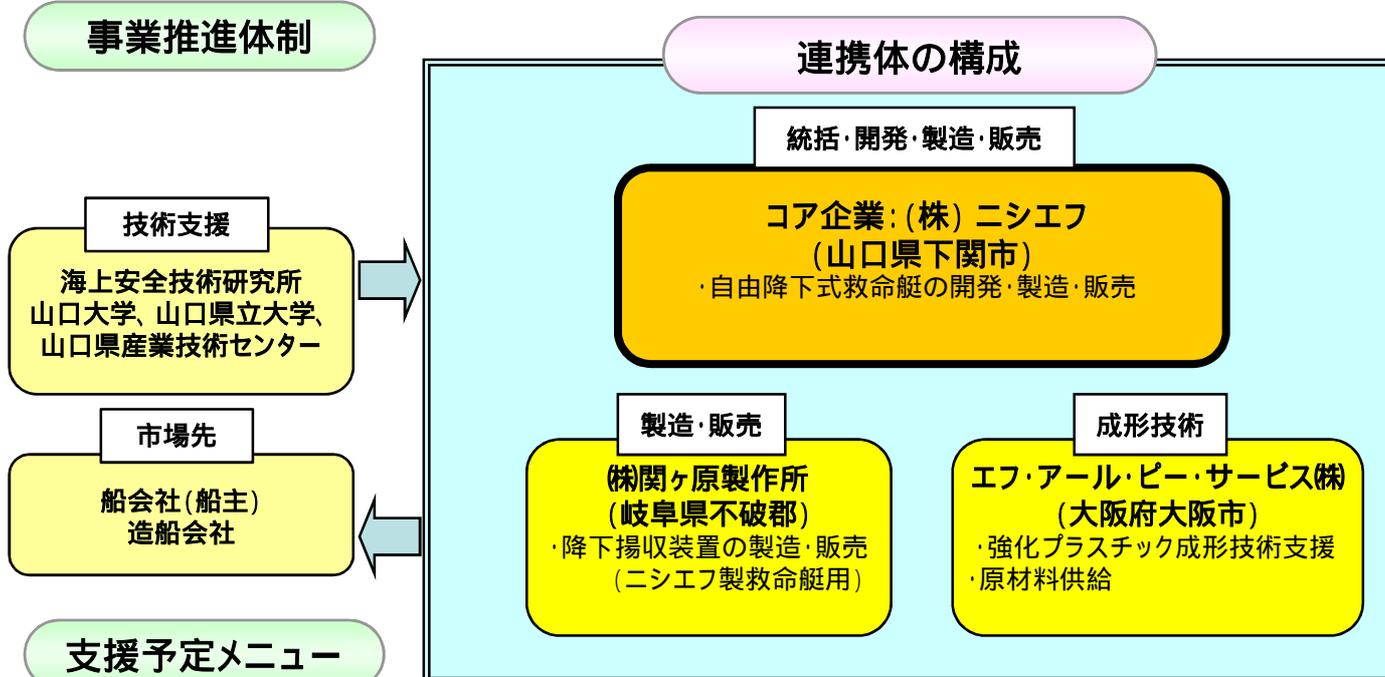
地域	山口県下関市	認定日	平成20年7月15日	6 - 20 - 034
事業分類	製造(輸送機械)	テーマ分類	その他	

事業名:自由降下式救命艇システムの事業化

事業概要(新規性、市場性等)

- ・北海油田での爆発事故を契機に、迅速・確実に脱出し離船できる手段が求められ、船舶の救命設備として開発されたのが「自由降下式救命艇」である。
- ・IMO(国際海事機関)において、2006年7月1日以降に建造され、かつ国際航海に従事する新造バルクキャリアに自由降下式救命艇の搭載が強制化された。しかしこの規則には、艇体の要求性能は規定されているが、乗艇者の安全性に関する基準は明確ではない。
- ・コア企業の(株)ニシエフは、救命艇のメーカーとして乗艇者に対する高い安全性を実証することを最優先して、連携メンバーと共同で純国産の自由降下式救命艇を開発し、人間工学レベルで高い安全性と信頼性を有する艇体を完成することができた。
- ・国際条約による当該救命艇搭載の強制化により、市場は大きく成長すると予想される。これまでの各種船舶の製造・販売事業を通して築いた船会社(船主)や造船会社の信頼をベースに、販路拡大を目指す。

事業推進体制



自由降下式救命艇
全長7.2m 全幅2.74m 定員30名



プロトタイプによる落下試験
(着水の瞬間)



衝撃緩衝座席の研究開発